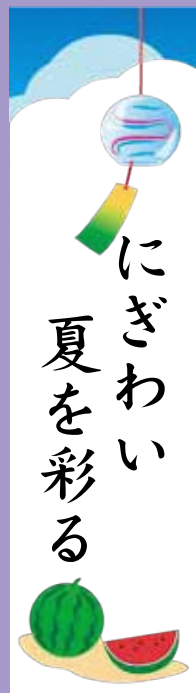


# ながい 市議会だより



遊びと学びの交流施設「くるんと」8月11日 プレオープン



いっぱい遊ぶぞ～!!



長井小学校1年生学年行事（ボールプール玉入れ）

## もくじ

新体制でスタート .....	2
5月臨時会・6月定例会の概要 ..	3
一般質問 .....	4
政務活動費 .....	10
新人議員紹介 .....	11
人事・9月定例会日程 .....	12



# 新体制でスタート

## 新正副議長あいさつ

議長 鈴木富美子  
副議長 金子 豊美

令和5年4月の改選により、4期2名、3期6名、2期6名、新人2名の新体制でスタートし、5月臨時会において、指名推薦により議長・副議長を拝命いたしました。

このたびの市議会議員選挙は、長井市議会では初の無投票となりました。議員のなり手不足は深刻な問題だと感じています。私たち議員を身近に感じてもらえるよう、市民目線に立ち、少しでも寄り添う姿勢で議会運営を行ってまいりたいと考えております。

議員16名が一丸となり、当局と積極的に意見を交わしながら、市民の皆様が「長井に住んでいてよかった」「これからも長井に住み続けたい」と実感できるまちづくりを目指してまいります。

今後とも皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

去る4月23日執行の市議会議員選挙において16名の議員が決まりました。その後、5月臨時会及び6月定例会で以下の通り議会の体制が決定されました。



### 常任委員会

【総務】	◎鈴木 一則 竹田 陽一	○鈴木 英則 内谷 邦彦	平井 直之 浅野 敏明	鈴木 裕 金子 豊美
【文教】	◎今泉 春江 渡部 秀樹	○渡部 正之 平 進介	勝見英一郎 梅津 善之	鈴木 悟司 鈴木富美子
【厚生】	◎鈴木 裕 浅野 敏明	○平井 直之 金子 豊美	勝見英一郎 梅津 善之	渡部 正之 今泉 春江
【産業・建設】	◎内谷 邦彦 渡部 秀樹	○鈴木 悟司 浅野 敏明	鈴木 一則 平 進介	竹田 陽一 鈴木富美子

### 【議会運営委員会】

◎平 進介 ○梅津 善之 鈴木 裕 渡部 正之 内谷 邦彦 今泉 春江

### 【ながい市議会だより編集特別委員会】

◎渡部 秀樹 ○渡部 正之 平井 直之 鈴木 英則 鈴木 悟司 竹田 陽一

### 【予算特別委員会】

◎渡部 秀樹 ○渡部 正之 ほか 議長を除く全員

### 【議会選出監査委員】

勝見英一郎

### 【一部事務組合議会議員】

#### 【置賜広域行政事務組合】

鈴木 一則 渡部 秀樹  
鈴木富美子

#### 【西置賜行政組合】

平井 直之 鈴木 悟司  
渡部 正之 竹田 陽一

#### 【置賜広域病院企業団】

鈴木 裕 内谷 邦彦  
鈴木富美子

### 【山形県後期高齢者医療広域連合議会議員】

金子 豊美

(敬称略) ◎委員長 ○副委員長

※指名推薦：地方議会の選挙において、投票によらず、指名者を定めてその者の指名する者を当選者とする方法のこと。



※5月臨時会及び6月定例会に上程された議案については、すべての議案を全会一致で原案のとおり可決しました。

## 5月臨時会

5月17日に開催し、議事人（前頁）のほか報告5件、一般議案1件について審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

報告5件は、地方自治法の改正に伴う市税条例、都市計画税条例、国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について、除雪事業に係る国の補助金の確定に伴う令和4年度一般会計補正予算第16号、新型コロナウイルス感染症に係る子育て世帯生活支援特別交付金事業に伴う令和5年度一般会計補正予算第2号でした。一般議案1件は、監査委員の選任についてでありました。

## 6月定例会

6月定例会は6月8日から6月29日までの22日間の日程で開催し、最終日提案を含む報告3件、一般議案6件、予算議案3件、人事案件19件、請願1件、議案案2件について審議を行い、すべて原案と可決しました。

なお、一般質問には11名の議員が質疑に立ち、当局の考えをいただきました。

### 議案

#### 財産の取得について

7648万円

住宅街などの狭小な道路の除雪に使用する1・3m級の小型除雪車（2417・8万円）と、幹線道路の除雪に使用する2・2m級のロータリー除雪車（5230・5万円）の各1台を購入するものです。

#### くるんとの住所について

遊びと遊びの交流施設「くるんと」の住所を長井市本町一丁目一番一号に変更するものです。

#### すみれ学園設置条例の改正について

すみれ学園で放課後等デイサービス事業と障害児相談支援事業を行うため条例改正を行うものです。

### 主な補正予算

#### 旧学校給食共同調理場の解体・撤去費用等

6755万円

旧給食共同調理場の解体工事としてではなく、現状のまま買取人に引き渡し、買取人の負担で建物等を解体・更地にするのを条件として旧給食共同調理場の跡地を売却するもので、このたびの補正予算額は、建物等の解体撤去費から土地売却価格を引いた金額です。

#### 防災ラジオ購入費用等

2150万円

防災ラジオ1500台の購入と、防災ラジオの伊佐沢中継局の機能強化工事を行うものです。

#### ながいコイン事業経費

1億3063万円

物価高騰対策として、市民一人当たり5000円のデジタル地域通貨ながいコインの配布を委託するものです。

### 主な最終日提案議案

#### タス改修工事の契約について（補助分）

14億9864万円

タス改修事業のうち補助事業対象分の工事請負契約の締結をするものです。工事期間は令和5年6月29日から令和6年3月22日。那須・後藤・大泉・鈴木特定改修事業共同体と契約しました。主に1階、3階、4階、5階、7階、8階、9階の改修工事を行うものです。



#### タス改修工事の契約について（市単独分）

1億6775万円

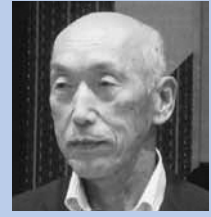
タス改修事業のうち市単独事業の工事請負契約の締結をするものです。工事期間は補助対象事業と同様で、那須・大泉・鈴木特定改修事業共同体と契約しました。

### 主な最終日提案補正予算

#### すみれ学園建設費の補正

7660万円

すみれ学園の施設設備の充実を図るため、旧市庁舎解体関連事業費から事業費の組み換えを行うものです。



勝見英一朗

小学校の小規模校化に適切な対応を

弁 学校間や地域との交流で社会性等の育成を実施

Q: 人口減少に伴い、小学校の小規模校化は避けられませんが。その際、一般的には学力の保障や集団行動を通じた社会性の育成、少人数での登下校時の安全確保などで課題があるといわれます。また、教員の指導力向上も必要です。小学校は地域の核であり、本市では基本的に6つの小学校を維持していくとしていますので、先に挙げた課題に適切に対応していく必要があります。教育委員会として、今後この課題にどのように対応し

ていきますか。

A: 小規模化した場合でも、現在と同様に、研修の実施等による教員の指導力向上を図っていくことが最も重要です。そのうえで、学校間の交流や地域と連携した交流の実施等により、社会性を育成していきます。また、安全対策としては、市営バス利用も含めて検討していく必要があります。

Q: これからの地域づくりの考えとして「スクール・コミュニティ」があります。これは、子どもを縁として交流を促し、地域の活性化を図る活動のことです。本市でも必要な考えと思いますが、地域における学校のあり方をどのように考えていますか。

A: 本市でもスクール・コミュニティの形成は必要です。学校や子どもとの関わりにより、地域が元気になるという視点を持ち、地域活動での学校活用など、学校・地域ごとに学校運営協議会における熟議を通して、スクール・コミュニティの形成に向けた具体策を検討したいと考えています。



観光複合レジャー施設「ながいピオニーの森」



学校運営協議会

新たな観光複合レジャー施設をどう生かす

弁 近隣スポットとも連携し市内外から誘客



平 進介

Q: 寺泉地内に新しい観光複合レジャー施設が誕生しました。「ながいピオニーの森」は、長井の街並みを遠望する市西部の高台約3万平方メートルにシヤクヤク等の花公園、キャンプ場、宿泊用トレーラーハウスなどを集めた施設です。民間事業所での整備は、まさに「地元愛」です。この整備に対する思いをどのように受け止めていますか。また、トレーラーハウスやキャンプ場を利用する際の利用券等を、ふるさと納税の返礼品として

活用してはいかがでしょうか。

A: 地域の資源やご縁を大切にする強い思いと熱意を感じております。コロナ禍での新たな事業に挑戦する姿勢を受け止め、本市の新たなスポットとして多くのお客様に来ていただけるようなお手伝いできればと思います。ふるさと納税返礼品としての活用も検討してまいります。

Q: 本年4月に「子ども家庭庁」が創設され、同時に「子ども基本法」が施行されました。こともまんなか社会の実現に向け、本市においても、まずは、第2子以降の支援拡大大策として、保育料の無償化及び給食費の無償化を図っていくことが必要と考えますがいかがですか。

A: 無償化対象外の0歳児から2歳児までの保育料は、県の制度に協調する形で支援を行っています。給食費の無償化については国がすべきで、その中で市町村独自の施策を加えるのが重要だと思います。経済的にも子育てしやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。



**Q:** 長井駅海田線いわゆる駅前通りが、令和4年3月に街路事業の認可を受けましたが、事業の概要を伺います。

**A:** 事業認可期間は令和4年度から令和10年度までで、全体の事業費は23億円です。起点の長井駅前丁字路から終点の中央十字路まで総延長293メートル、道路幅員は基本的に16メートルの整備事業です。

**Q:** 駅前の十字路を環状交差点（ラウンドアバウト）にする計画と聞きますが、必要性が

**弁 答**  
環状交差点の導入により  
防災力向上等を目指す

**駅前通り街路事業で  
環状交差点は必要なのか**



鈴木 裕

**Q:** 本市のカーボンニュートラル推進のためには、事業所・家庭での再生可能エネルギー設備の導入を促す助成制度の強化が必要と思います。今の県と本市の太陽光発電と蓄電池の一体整備に対する助成は非常に少なく、本市も充実に回り、県にも拡充するよう働きかけるべきではないですか。

**A:** 第4次環境基本計画において「再生可能エネルギー設備」の導入目標を明確にし、助成制度の充実を図るとともに、県に対しても引き続き補助の拡充を要望してまいります。

あるのかを伺います。環状交差点は自動車を優先してスムーズに走らせるには都合がよいと思いますが、歩行者の横断歩道をどうするのかわかりませんが、環状交差点を進めようとする理由は何ですか。

**A:** 信号が不要になり、経費削減や停電時でも防災拠点の市役所に近いなど、防災力向上や環境負荷低減等の観点から有効です。また、横断歩道は平面交差点と同様、歩行者優先であり安全に横断できます。



米坂線代行バス



駅前通り十字路

**Q:** JR東日本新潟支社から復旧費用等の試算などが示されたことで、復旧への具体的な動きや検討は始まっていますか。市長は、改正鉄道軌道法による国の追加支援の積極活用を見据え、事業構造の変更も含めて今後の対応を考えたとしていますが、国の「再構築協議会」の動きもあり、地元がしっかり声を上げ、早期復旧に向け進めていただきたいと思えますがいかがですか。

**A:** 5月下旬、被害が大きかった新潟支社管轄の自治体（小

**弁 答**  
沿線自治体と連携し早期  
復旧の方向性を検討

**JR米坂線の復旧対応の  
進め方に動きはあるか**



鈴木 一則

**Q:** 昨年8月の豪雨災害により、飯豊町萩生地内等の取水施設が被災し、本市から緊急給水を行っています。市の取水施設等が被災した場合も想定し、広域での対応を整える必要性を感じます。また、人口減少により給水人口も減少することから、各自治体の施設更新や縮小などの課題対応のため、経営においても広域化は必要ではないですか。

**A:** 広域連携にはさまざまな形がありますが、まずは緊急での対応が必要になった場合に、お互いに連携・支援ができる体制を固めながら、ハード・ソフト面での広域化、それぞれの課題について今後とも検討協議を重ね、取り組めるところから実行してまいります。

国町、飯豊町、関川村、村上市）の首長が意見交換されたようです。今後、山形・新潟両県及び沿線市町全体で、これからの米坂線をどうしていくのか、本市からも働きかけ、早期全線復旧の方向性を検討してまいります。

**Q:** 昨年の8月の豪雨災害により、飯豊町萩生地内等の取水施設が被災し、本市から緊急給水を行っています。市の取水施設等が被災した場合も想定し、広域での対応を整える必要性を感じます。また、人口減少により給水人口も減少することから、各自治体の施設更新や縮小などの課題対応のため、経営においても広域化は必要ではないですか。

一般質問



渡部 秀樹

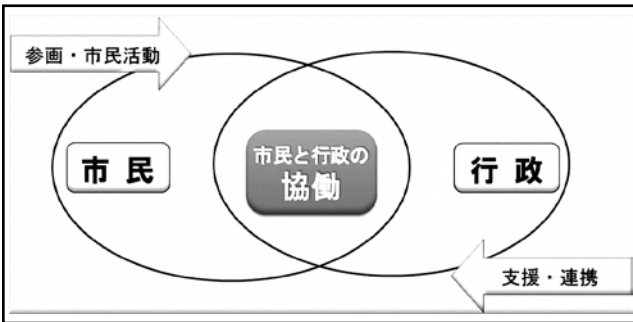
重要文化的景観を活かすための周辺整備を

弁 令和7年度以降に宮・小桜エリアの整備を行う

Q: 以前も提案しましたが、重要文化的景観として選定された「最上川上流域における長井の町場景観」の文化財的価値は高く、写真映えもするため、SNSへの投稿をよく見かけます。しかし、さらに活かし売り込むためには、新潟県上市の黒塚プロジェクトや、町屋再生プロジェクトのように、地域一丸となって景観に配慮した整備に取り組み必要があると思います。そこで、最上川と重要文化的景観に選定された街並みを

結ぶ周辺エリアで景観に配慮し、家屋や家屋を囲む塀等の新築、増改築、塗装などへの補助について再度提案します。また、数十年前の重要文化的景観エリア付近の様子と、現在の風景と見比べができる街角看板の設置についても併せて提案します。

A: 現在、文化財保存活用地域計画の作成と並行して、文教の杜（旧丸大扇屋、旧西置賜郡役所）を修繕・整備するための調査を進めています。また、令和7年度から第4期都市再生整備事業において、宮・小桜街区の面的整備を予定していますので、街角看板の設置についても検討していきます。なお、家屋や塀などへの補助金については、景観計画における景観形成基準（形態意匠や色彩、高さ等）を具体的に定める必要がありますので、宮・小桜街区まわりの協賛会や地域住民の皆様と慎重に協議しながら、村上市のような先進的な事例も参考に検討していきます。



協働のまちづくり（イメージ）



昭和35年の新町から丸大扇屋方向を写した写真



渡部 正之

変化や課題に対応した協働のまちづくりを

弁 市民の皆様と意見交換をしながら進める

Q: 市民と市が一体となった協働のまちづくりが進められる中、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、地区においては役員の選考等が難しくなってきた状況もありません。このような変化や課題に対応すべく、本市においても地方自治法上必置の付属機関と、条例等による任意設置である各種委員会、審議会等における任期や委員数の再考、また、設置経緯、経過を踏まえた再編統合等の検討を進めるべきではないですか。

A: 高齢化が進む時代だからこそ、地域での支え合いが必要で、市で役職等の整理が必要というのかもしれませんが、地区の中での議論も必要ではないかと思えます。今後は、もっと地区長の皆さんと意見交換し、お話を聞く機会をこれまで以上に設けていければと考えています。

Q: これからのシティプロモーションにおいては、本市のブランド強化を図り、市民と一体となった戦略性のある取組を行っていくことが重要であり、トータル的に市外からの評価向上につながるような戦略が必要と考えます。今後のシティプロモーションの方向性を伺います。

A: 水、花、けん玉、黒獅子等まちの誇りの価値を、市民とともに再発見し磨き上げることで、地元愛が形成され、効果的な情報発信につながります。首都圏での情報発信の要である「長井市東京事務所」や「ふるさと長井会」との連携をさらに強化し、引き続き戦略性のある取組を進めます。



**Q:** 教員の長時間労働の是正が課題ですが、勤務実態調査は、依然としてまだ忙しい現実を浮き彫りにしました。コロナが5類に移行し、業務が多様化する中、実効性ある教員の働き方改革を推進することが大事と考えます。教員の労働環境の改善は、子どもたちにとってよりよい教育環境をつくることにつながります。今後どのように働き方改革を進めていきますか。

**A:** 教員が教材や子どもと向き合う時間を確保するため、

**弁 答**  
支援人材の配置や授業日数の見直し等を実施

**実効性ある教員の働き方改革を**



竹田 陽一

働き方改革が必要です。教育支援員や部活動指導員の配置、授業日数の見直し等を継続実施するとともに、教員の定数増加を国に要望していきます。

**Q:** 学校において、熱中症が発生した場合は、迅速かつ的確な応急措置を講じる必要がありますが、緊急時の体制はどのように確立していますか。

**A:** 各校で整備している緊急事態が生じた際の対応マニュアルに沿った連絡体制等を構築しています。また、応急処置の方法を習得するため、西置賜行政組合の協力のもと、救急講習も実施しています。

**Q:** 高齢者は、熱中症にかかりやすく、重症化しやすいといわれます。特に一人暮らし高齢者の熱中症対策として、定期的な見守り体制の構築が必要と考えますが、どのように対応していますか。

**A:** 見守りお伺いコールや配食サービス、また、民生児童委員等の訪問やおらんだラジコで注意喚起しています。地域で支え合う見守り体制づくりを支援していきます。



投票（イメージ）



GIGA スクール構想

**Q:** 市議会議員選挙は無投票となりました。選挙という民主主義の根本が行使できず、市民からは投票がないことに落胆する声が上がっています。市議選無投票を市長はどう受け止め、どうお考えかお聞きます。また、無投票のため選挙公報が発行されず、候補者の略歴や公約などがわからず、市民からは不安の声が聞かれました。議会報を利用するという方法もあると思いますが、選挙公報に代わる広報誌の発行を提案します。

**弁 答**  
無投票は重く受け止める

**市議選無投票をどう受け止めたか**



今泉 春江

**A:** 長井市議会として69年、初の無投票は重く受け止めたと思います。定数を減らすことがいいとは思いません。逆に定数を増やし市議会のあり方を変えようという方法もあると思っています。市議会でも議論をしていただきたいと思えます。選挙公報については、無投票ではその意味を失うため発行は中止となっています。しかし、代わるものを議会でする場合は、予算の補正はできると思います。

**Q:** 地方自治体の役割は、住民福祉の増進と定めています。暮らしが一段と厳しくなり、給食費無償化は切実です。試算では、市の予算の1%の1億2400万円です。財源には、ふるさと納税や財政調整基金などが考えられ、無償化に取り組むよう改めて提案します。

**A:** ふるさと納税は安定財源ではなく、まずは国に求めながら、栄養価の高いおいしい食事を提供することを目指し、少しずつ無償化に近づく努力をしてまいります。



平井 直之

**既存産業への雇用創出  
施策も必要では**

**弁 答**  
人材の確保と育成に  
力を入れ取り組む

**Q:** 新規就農支援や6次産業化の推進、ビジネスチャレンジコンテスト等の企業・創業支援の取組により、一定の成果は出ているものの、人口減少に歯止めがかかっていません。新たな雇用の創出について、これまでの新規事業への支援と同時に、既存産業への施策も必要と考えますが、今後の計画を伺います。

**A:** 農業は、これまでの一定の制度について情勢を見ながら対応していきます。製造業や建設業への生産性向上に向

けた措置及び補助金の相談を継続します。今後、人手不足の対応が必要と考えます。

**Q:** 新産業団地の整備については、新たな企業誘致や地元企業への事業拡大など、新たな雇用の創出ができることから大変期待されますが、既存産業企業と新産業団地における人手の確保はどのように考えていますか。

**A:** 人手不足への対策は、産業振興連絡協議会を設置し、人材の確保及び育成も含め協議してまいります。新たな産業クラスターが形成され、若い世代が魅力を感じる地域となるよう取り組みます。

**Q:** 中心市街地活性化の施策は、長井駅東側に偏っており、東西の格差を感じざるを得ません。今後の長井駅西側開発についての考えを伺います。

**A:** 新庁舎が長井駅の敷地内に移転したこともあり、今後、長井駅西側の街路事業や都市再開発事業などを考えた場合、こういった手法があるか検討いたします。



介護ロボット



長井駅西側



鈴木 英則

**子育て支援センターの  
土日対応職員の確保は**

**弁 答**  
ボランティアスタッフの  
協力も得ながら対応

**Q:** 遊びと学びの交流施設「くらんと」内の子育て支援センターでは、子どもと親と職員の信頼関係が大事だと思えます。再編されることで、親御さんから不安の声が聞かれます。また、土日にも対応するにあたり、センターの稼働日数が増え、職員の人員確保も懸念されますが、どのように考えていますか。

係は継続できると考えています。職員については、遊戯場のボランティアスタッフの協力も得て対応する予定です。

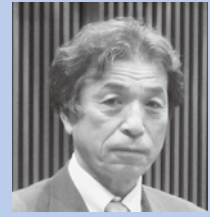
**Q:** 県内の介護サービス事業者に対して、県では介護ロボット予算へ半額補助を行っています。さらに市でも補助を行い、導入の推進を図ってはいかがですか。

**A:** 介護ロボット導入促進に向けて、事業所及び職員の方々に理解を深めてもらうことが大切です。県と連携して情報収集し、ケアマネージャー連絡会議や介護保険サービス事業者会議等で周知を図ります。

**Q:** 「里の名水・やまがた百選」に選ばれている三階滝への道路を、市と地元と県が同じ方向性を持ち取り組み、恒久的な保全工事を行っていく必要があると思えますがいかがですか。

**A:** 三階滝までの路線については、現在災害復旧工事中です。地元との調整を図りながら、費用対効果を含めて検討してまいります。





浅野 敏明

重要事業を実現するには  
日頃からの取組が必要

弁 重要事業の推進を図り  
答 今後も要望を継続

Q: 地域課題を解決する重要事業については、日頃から実現に向けた取組が必要です。中心市街地活性化基本計画を進めるうえで、課題となる便利で快適な都市機能の充実、回遊性を生み出す仕組みづくりや経済活動の活性化に係る解決は可能ですか。

A: 「くるんと」を核としたイベントや、商店街等と連携した賑わい創出事業の実施と街路事業により、にぎわいと回遊性向上を図っていきます。Q: 都市構造再編集集中支援事

業において、持続可能なコンパクトなまちづくりを実現するためには、間を置かず継続して進めるべきです。第4期都市再生整備計画におけるまちづくりの方針を伺います。

A: ウォーカーカプル推進事業も活用して面的な整備を中心に計画しており、まちづくり事業を活かす民間活力に期待しています。

Q: かわまちづくり関連事業で整備されたフットパスコースの維持管理を徹底し、案内サイン等の充実を図る必要があるのではないですか。

A: 草刈りや清掃等の維持管理により、良好な環境の保全に努めるとともに、案内標識やサインについても、計画的に更新していきます。

Q: カーボンニュートラル推進のためのバイオガス発電施設と、地産地消をどのように進めていくのですか。

A: レインボープランの仕組みを活用したバイオガス発電施設導入によるエネルギーの地産地消を目指し、今年度は導入可能性調査を実施します。



フットパス

請願

採択

◆食料・農業・農村基本法の見直しに関する請願

(請願者)

山形おきたま農業協同組合

代表理事組合長

若林 英毅

山形おきたま農協農政対策本部

本部長 若林 英毅



## 長井おどり大パレードに参加しました

長井おどり大パレードが7月1日の夕暮れ時から開催され、旧市役所庁舎前を基点に約800人の踊り手が思い思いの衣装で練り歩き、まちなかを彩りました。また、駅前通りや市役所前駐車場には出店も並び、多くの市民でにぎわいました。長井市議会議員も13名が参加し、大いに盛り上がりました。



## 政務活動費

議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、地方自治法及び市条例に基づき政務活動費を交付しています。議員は、収支報告書に収支内訳書や視察報告書、領収書を添付して議長に報告しています。

### 令和4年4月～令和5年3月（12カ月分）収支報告総括表

交付金額：議員1人当たり月額10,000円

(単位：円)

氏名	項目 調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	合計額	返還額
鈴木 一則			100,650					33,000		133,650	0
勝見英一朗		45,000						86,400		131,400	0
渡部 正之			91,376							91,376	28,624
鈴木 裕			149,413				2,884			152,297	0
竹田 陽一							34,391	85,800		120,191	0
金子 豊美							9,517	118,200		127,717	0
内谷 邦彦			148,185							148,185	0
渡部 秀樹			474,286							474,286	0
平 進介			123,200							123,200	0
鈴木富美子							61,160	15,000		76,160	43,840
赤間 泰広							53,856	54,938		108,794	11,206
梅津 善之			29,810					100,236		130,046	0
小関 秀一							50,000	72,960		122,960	0
今泉 春江			116,720				8,976	2,970		128,666	0
蒲生 光男			138,856							138,856	0
浅野 敏明							58,938	101,400		160,338	0
合計額	0	45,000	1,372,496	0	0	0	279,722	670,904	0	2,368,122	83,670

### 令和5年4月（1カ月分）収支報告総括表

交付金額：議員1人当たり10,000円 ※改選前のため1カ月のみ交付/申請者のみ標記

(単位：円)

氏名	項目 調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	合計額	返還額
鈴木 一則							11,705			11,705	0
勝見英一朗							3,239	7,100		10,339	0
渡部 正之										0	10,000
鈴木 裕							13,393			13,393	0
竹田 陽一							2,944	2,750		5,694	4,306
金子 豊美								7,200		7,200	2,800
渡部 秀樹			68,750							68,750	0
平 進介										0	10,000
鈴木富美子							10,000			10,000	0
赤間 泰広								3,700		3,700	6,300
梅津 善之							11,000			11,000	0
今泉 春江							10,969			10,969	0
蒲生 光男			43,092							43,092	0
浅野 敏明							11,660	8,400		20,060	0
合計額	0	0	111,842	0	0	0	74,910	29,150	0	215,902	30,406

★個人ごとの収支報告書、領収書等は市議会ホームページにて公開しております。



## 新人議員紹介

※令和5年5月から2名の新人議員が誕生しました。



議席番号1番の

**平井 直之 (ひらい なおゆき)** です。

昭和46年2月8日生まれ(52歳)で、中道地区に住んでいます。

会派は21 爽風会に所属しております。

総務常任委員会と厚生常任委員会に所属しており、厚生常任委員会副委員長の任に就いております。

趣味は、スポーツ観戦、特に  
プロバスケの観戦

座右の銘は、『**鷲馬十駕  
(どばじゅうが)**』です。



私は、活力のある長井にしたいと思っております。その為には、次世代を担う若い人の力が必要です。安定して働いていける、そして安心して生活ができるような環境づくりに取り組んでまいります。また、人々の多様性を認めともに共生していける環境づくりにも取り組んでまいります。市民が主役、みんなに優しい長井を目指し頑張っております。

議席番号2番の

**鈴木 英則 (すずき ひでのり)** です。

昭和35年7月31日生まれ(62歳)で、寺泉に住んでいます。

公明党に所属しております。

総務常任委員会と産業・建設常任委員会に所属しており、

総務常任委員会副委員長の任に就いております。

趣味は、家庭菜園と読書

座右の銘は、『**千里の行も足下より  
始まる**』です。



私は、進学と就職で長井を離れて外から見た郷土の素晴らしさに魅せられて、Uターンして30数年間民間会社で働いて60歳で介護の仕事に就きました。たくさんの支援者の方々から応援を頂き、市議として、大好きな長井を元気にしたい。小さな声に耳を傾け、障がい者を支える福祉、少子高齢化と就労の問題等と山積する課題に全力で取り組んでまいります。

人事

農業委員会委員の任命に同意

- 鈴木 憲一さん (時庭)
- 寒河江 忠さん (歌丸)
- 安部 剛さん (泉)
- 寺嶋 嘉春さん (寺泉)
- 工藤 俊昭さん (川原沢)
- 井瀨 博昭さん (勸進代)
- 鈴木 淳一さん (花作町)
- 片倉 功さん (平山)
- 高橋 忠さん (九野本)
- 青木 龍哉さん (平山)
- 小林美和子さん (本町)
- 高橋 剛さん (五十川)
- 平 博之さん (森)
- 椎名 一志さん (草岡)
- 渋谷 吉介さん (上伊佐沢)
- 平子 良之さん (下伊佐沢)
- 青木久美子さん (平山)

任期は7月20日から

次回 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
7月30	31	8月1	2	3	4	5
	全員協議会		総務 ----- 常任委員会協議会		文教 ----- 常任委員会協議会	
6	7	8	9	10	11	12
	厚生 ----- 常任委員会協議会		産業・建設 ----- 常任委員会協議会			
13	14	15	16	17	18	19
			招集告示 常任委員長会			
20	21	22	23	24	25	26
	議会運営委員会		本会議(開会) 決算特別委員会			
27	28	29	30	31	9月1	2
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		
3	4	5	6	7	8	9
	総務 ----- 常任委員会	文教 ----- 常任委員会	厚生 ----- 常任委員会	産業・建設 ----- 常任委員会	決算 ----- 特別委員会	
10	11	12	13	14	15	16
	決算 ----- 特別委員会	決算 ----- 特別委員会	予算 ----- 特別委員会	予算 ----- 特別委員会		
17	18	19	20	21	22	23
		本会議 (表決・閉会)				

固定資産評価審査委員の選任に同意

監査委員の選任に同意

梅津 宏明さん (横町)

梅津 明夫さん (舟場)

任期は7月1日から

任期は7月1日から

◎請願の提出期限は、7月26日(水)の予定です。  
◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。



長井市議会

長井市議会ホームページ

検索

ながい市議会だより編集特別委員会



◎渡部秀樹 ◎渡部正之  
竹田陽一 平井直之  
鈴木英則 鈴木悟司  
(◎委員長 ○副委員長)

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、少しずつにぎわいを取り戻しつつあると感じております。地域経済の早期回復を心よりお祈りいたします。

さて、このたびの改選により編集委員会も新体制となりました。この新たな6名で、市議会の動向や活動をよりわかりやすく、より身近に、そして、多くの方々に興味をもっていただけるような紙面づくりに努めてまいります。今後ともお手に取りお読みいただければ幸いです。

(H・W)

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。